

1.まず最初の届け出

葬儀部門の須藤です。

暮れからお正月があつという間に過ぎていきました。

過去の記憶をたどれば、前年のクリスマスあたりから多くの火葬待ちが発生して、お正月の三賀日明けに一気に火葬されるので、

棺の在庫を大量に注文して安置室では預かり切れなくなった仏さまを安置するために、事務所一階のホールに安置できるように準備するのが年末のお約束です。

しかし、どういうことか今年は安置室からあふれることもなく、火葬の予約がサクサク取れてしまう、年初めとなりました。

一方、ご紹介のお葬式や、ご近所様からのご相談が相次いで実を結び、忙しくしている間にもう一月もおしまい。本当に早いものです。

故人様には亡くなった理由があります。その理由を決定づけるのが医師です。警察署で扱う故人もおられますが、あくまで死因の判断は医師が行い、死亡診断書か、死体検案書を発行します。

警察官はそのご遺体に、事件性があるかどうかを調べるだけに留まります。その診断書とセットになってい来るのが、死亡届です。

死亡診断書は医師が記入しますが、死亡届は家族が記入します。その届け出をどこにするのか？
といえば、区役所です。

提出できるのは三か所あり、

- 1) 亡くなった故人の本籍地（住んでいる住所地は関係ない！）
- 2) 故人が亡くなった死亡地
- 3) 届出人の住所地

となります。

多くはその届け出を葬儀社が家族に代わって代行します。提出された死亡届をもとに区役所で作成・発行されるのが火葬許可証です。

多くの火葬場では、仮予約と、本予約があり、正式に発行されたことをFAXで確認することで、その故人様の火葬予約が本予約へと進めることができるので、葬儀社が行った方がスムーズなんです。

火葬に必要な申請や届け出は割と少ないのですが、市区町村によって提出するために必要な用紙が違ったり、火葬場によって必要書類が統一されていないのが厄介なところ。

一か所ずつ経験して覚えていくほかありません。



きかく新聞

目次

- 1.まず最初の届け出
：須藤
- 2.リリースの近況報告
：大野
- 3.新入社員です。
：笠原
- 4.実家で猫を飼うことになりました。
：西
- 5.今年
：竹之内
- 6.【きかく研修部】
：奥村

Auden
AUDEN JAPAN

ご遺体搬送センター

火葬式どっとこむ

Lilyus

一般社団法人
終活研究会

Relief
かわさき北店

will
家族葬の
ウィル

株式会社吉澤企画

〒214-0013
神奈川県川崎市多摩区
登戸新町391

TEL : 044-911-3381
FAX : 044-911-1637
WEBSITE :
<http://kikaku-y.co.jp>

Facebook :
<https://www.facebook.com/yoshiawakikaku/>

Instagram :
@yoshizawakikaku

Twitter :
@yoshizawa_tw

きかく新聞に関する、
質問やご意見、
お問い合わせは

1.まず最初の届け出 <続き>

ご相談者も、故人様も、亡くなった場所もの様々ですから、
出せる役所までいかなきゃならない！

役所だから、時間制限がある場合によってはお迎えに行った故人様を乗せたまま、
区役所に行かないと間に合わないこともあります。

一件だけならまだしも、案件が重なれば役所の「はしご」もあたりまえ。
サクサク火葬場が取れるのも良いのですが、
葬儀社がアオられてしまうと言う現象が起こるんです。
そして、多くの方が、故人はもちろん自分の本籍地を記憶していないのです。
「わからない」と区役所に提出もできるのですが、データを照合しているのか、
発行までに時間がかかるので、僕はヒントだけでも聞き出すようにしています。

昨年から、区役所に入入りする機会もぐっと増えて、
遺族にお渡しする書類に興味を持つようになりました。
年金や保険証の返却、確定申告などと聞いたことはあるけど、
説明できるかと言われたら、言葉に詰まります。

それぞれに必要な届け出が違うことにも気が付き、
この人にはどんな届け出が必要なのかな？と知りたくなったのです。

保険と名前が付くだけでもたくさんあるじゃないですか？
年金も。

今年は、その辺の勉強を少しづつやっつけていこうかな。
と、思ひまして大晦日に参考書を買いましたが、
まだその本を開いていない須藤でした。



2.リリースの近況報告

皆さんお疲れ様です。遺品整理部の大野でございます。

最近も関東県内を動き回ってるリリースです！

物屋敷から引っ越しの残置物撤去、
小規模から大規模まで様々な現場をほぼ毎日やっています！
仕事がある事に感謝しつつ作業させていただいています。

複数日の初日で作業に入るとなかなか終わりが見えてきませんが、
一緒に入ったスタッフさんと共に少しずつ細かい仕分けを行い、
撤出と積み込みを進めていくと終わりの見通しが立ち、
作業が完了した時には達成感を得られます！！

その一部をどうぞ！

これだけの物が無くなると本当に気持ちいいですよ！
みなさんもそういった気分になりたかったり、
興味がある場合は遠慮なく声をかけていただき、
是非一緒に働きましょう！

一段と寒くなってきて、
体調管理が難しい時期ですが、
お身体に気をつけて日々の業務に取り組んでいきましょう。



3.新入社員です。

初めまして去年の8月から寝台で社員として働いている笠原です。
今回は簡単に自己紹介をさせていただきます。

大学で人間社会学科という謎の学部で4年間学んでいました。
その最中に身内に不幸があったのをきっかけに葬儀の仕事をしてみたいと思い、
卒業後東京の葬儀社で2年ほど働いたのちに、
寝台の仕事をしてみたいと思い吉澤企画に入社しました。



東京の葬儀屋では、搬送と司会進行などを行っていました。
遺族の方に寄り添いながら、
遺族からの提案を可能な限り対応し、
時には自分から提案したりして、
遺族の方と一緒に式を作っていくのが楽しかったです。

吉澤企画に入って楽しかったことは、
ついこの前に寝台部マネージャーの山田さんと石川県まで長距離の搬送をしたことです。
2人でハラハラしながら、寒い寒い言いながら、楽しみながら雪道を運転しました。
次はどんな搬送に行けるのか楽しみです。

これからも宜しくお願いします。

4.実家で猫を飼うことになりました。

こんにちは。2022年の8月から吉澤企画で働いている西です。

正月に実家に帰ったところ、家に猫がいました。

昨年11月、父が知り合いから譲ってもらった元野良猫のトラ君。
会った瞬間から脚にすりすり擦り寄ってくる、人に慣れた雄猫です。

トラ君は家猫になったときから、トイレを見事に成功させ、家族みんなに褒められています。
そのうえ家族がトイレに行くときは、ドアの前まで付き添ってくれる家族思いの優しい猫で、
西家のアイドルになっていました。

テーブルの上に飛び乗っても怒られません。
飼い主に似て、食べるのが大好きなようで、
誰かが何か食べていると興味津々で駆けつけてきて大きな瞳で、
自分も食べたいアピールをしてくるのでとても可愛いんです。

我が家に来る前、トラ君は野良猫だったそうで、
猫を飼っているお宅に行ってお餌を分けてもらう生活をしていたところを、
親切な方に保護されました。



帰省した日は雪が降っていました。
猫が外で冬を越すのは厳しかっただろうなと思います。
西家に来てくれてよかったです。

部屋の隅にはキャットタワーと段ボール、100円ショップで買った猫用おもちゃが散乱。
柱は爪で傷だらけ。
猫なんか絶対に飼わないと言っていた母は、トラ君を膝にのせて嬉しそうでした。
猫は定年退職後もがんばって働く両親の癒しになっているようです。
人は時間が経つと変わるものなのだと感じた正月でした。
写真はこたつの上で寛ぐトラ君と、松本市の観光スポット松本城です。

☆少し地元の宣伝☆
松本城で2/14まで、プロジェクションマッピングをやっています。
関東からだとは新宿駅から電車1本で遊びに行けます。
光に照らされた天守閣をぜひ見に来てください！
<https://lightandicematsumoto.jp/>

2024年も何卒よろしくお願いたします。



5.今年

IR部の竹之内です。

年が明けて1ヶ月が経ちました。
1ヶ月ってこんなにも早かったっけ??と衝撃を受けています。
本当かは知りませんが、
時間が早く感じるのを知っていることをしているから。
らしいです。

例えば遠足のバスで行きは知らない道、

知らない環境、これから起こる知らないことを想像するから長く感じるけど、
帰りは行きに見た道、体験したことがある環境、
知ってることを思い出す作業になるので早く感じるそうです。

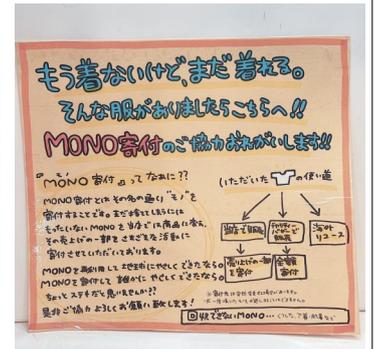
子供の頃は夏休みが無限に思えたし、1日が本当に長かった。
毎日発見して無意識だけど、どれも新鮮だった。
今はそれができていないということなのかもしれない。
確かに毎日同じようなことを繰り返している。
きっと年末に今年一年を振り返ったとき、この一ヶ月を思い出せない。
それは少し寂しいなと思ったので、争うためにも月一回単発の習い事(?)をすることにしました。

今年は学びの年にしようと思います！おすすめがあれば是非教えてくださいね。

中野島のリサイクルショップ エコ&リリーフではMONO寄付を随時受付中です。
売上の一部は石川県能登半島地震に係る災害義援金になります。
すでにご参加いただいた方はありがとうございます！
お家に不用品あるよーって方は是非ご利用ください！

ちなみに我が家の猫の名前もMONOです。
偶然です。

以上、竹之内でした。



6.【きかく研修部】～もう2月なんです汗～

みなさま、お疲れ様です、奥村です。
ついこないだお正月が終わったと思ってたんですけど
気が付いたらもう2月なんです汗。

ポーっとしていると、あっという間に1年終わっちゃいますね。
小さなことでもいいので1日や1か月、
1年の目標を立てて実行あるものにしましょう！

先月の「花屋さんの道具の使い方」研修には
5名のスタッフにご参加いただきました。
参加してくれたスタッフの方、ありがとうございましたm(_)_m
スキルアップになりますし、
吉澤企画で働く先輩や後輩と仲良くなれるチャンスです。
是非、予定を調整して夕方研修会にご参加ください。

2月の研修テーマは『返礼品屋さんのお仕事』です！
老若男女問わず依頼のある業種です。
これを機に返礼品の仕事をマスターしちゃいましょう。

試用期間中（Eランク）のスタッフさんは研修に参加していただくと
20勤務とされている試用期間が「5勤務分」短くなる特典があります。
（期間の短縮は1回のみです）

※毎月恒例となっておりますPSFA（パーフェクトーツファクトリー）で
3月末まで利用できる割引券を添付します。
店舗価格より20%引きになりますので、ぜひご利用ください。

※吉澤企画では不動産会社のピタットハウスさんと契約を結び、
部屋を借りる際の仲介手数料が割引される特典を受けられます。
引っ越しなどをご検討の方はぜひ事務所までご相談ください。

それでは、今月も病気や怪我など気を付けて、宜しくお願い致します。

02月の勉強会のご案内

■研修テーマ：

返礼品屋さんのお仕事

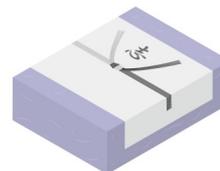
■開催日付：02/16(金) 友引前

開催時間：18:30～20:00 くらいまで

開催場所：登戸本社

◆参加者には自宅から会社までの交通費を支給します。

◆参加希望者は事前に事務所まで
電話orメールにて連絡をお願いします。



きかく新聞

WEB研修サイト

URL: <http://kikaku-y.co.jp/training>
ユーザー名: kikakustaff
パスワード: kikakustaff



Q&A Twitter

研修用 Twitter「吉澤先生」@yoshizawasensei
スタッフ向けの現場での疑問にお答えします。



家族葬の
ウィル
家族葬のウィル
<https://will-sougi.jp/>
ウィルさいたま
ウィルかわさき



一般社団法人
終活研究会
一般社団法人終活研究会
<https://syuukatsu.org/>



ご遺体搬送ととこむ
<http://goitaihansou.com/>
一般向け搬送事業



火葬式ととこむ
<http://kasoshiki.com/>
火葬式専門の葬祭事業
新規オープン!!



AUDEN JAPAN
WEBSITE&ONLINE SHOP
<https://auden.jp>
ストレッチャー | 担架 | リフター



かわさき北店
リリーフかわさき北店
遺品整理、生前整理、不用品回収
@relief_kawasaki_kita
Instagram ほぼ毎日更新中!

株式会社吉澤企画

〒214-0013 神奈川県川崎市多摩区登戸新町391
TEL 044-911-3381
FAX 044-931-1637

WEBSITE <http://kikaku-y.co.jp>



Facebook



<https://www.facebook.com/yoshizawakikaku>

Instagram



@yoshizawakikaku